

令和 3 年 4 月 1 日付新規採用者 (15 名) の記念撮影



春季号

令和 3 年 4 月発行
 【発行所】〒 168-8510
 東京都杉並区高井戸西 1-12-1
 社会福祉法人 浴風会
 TEL (代表) 03-3334-2101
<https://www.yokufukai.or.jp/>
 【編集者】浴風会本部事務局 浅井 敏男
 【印刷所】株式会社サイド・ビー

コロナウイルスと浴風会の春

明治学院大学 名誉教授 岡本 多喜子



新しい年度が始まり、浴風会の

晴れます。

キャンパスは春の彩と香りに満ちています。しかしそれを楽しむ心のゆとりほどの程度でしょうか。コロナウイルスによる日常生活の制限が始まって、すでに一年以上が経過しております。その間、「高齢者が感染すると重症化しやすい」ために、高齢者の行動は強く制限されてきました。特に社会福祉施設で生活をされている高齢者は、様々な行事や外部のボランティアの活動中止、家族との面会中止などと、日々の生活の中で楽しみにしていた事の多くがなくなるといふ事態になりました。

しかし特別養護老人ホームや老健くぬぎの利用者は、個々人で散歩することも難しい日々を過ごしたのではないかと思います。むしろ、マスクを着けて、密に話さないように、大きな声での会話も控えて…といわれています。認知症の高齢者にとってはマスクを付けて過ごすことも難しいことだと思えます。この一年間は施設内での生活が中心となっていたのではないかと思います。

ぐためには、外部からウイルスを持ち込まないことが大切です。そのため職員の方々の日々の行動も、この一年は大きく制限されたことでしょう。さらに職員の家族の方々も気を使いながら生活を送っていたことと思います。何しろこのウイルスは、感染しても無症状の場合もあり、その無症状感染者も他者への感染力はあるという困ったウイルスです。欧米に比べると日本は高齢者施設の利用者の死亡が少ないのは、職員の方々の努力によるところが大きいと考えます。

これまででは比較的自由に外出をしていた浴風園、松風園やケアハウスの利用者も、浴風会のキャンパス内の散歩以外は禁止されたのではないのでしょうか。浴風会のキャンパスは広いので、一人で散歩するだけでも気分は

さらには職員の方は全員がマスクをしており、いつも優しく笑いながらお話をしていた職員の素顔も思い出せない程です。利用者同士の会話も、なるべく避けるしかない日々でした。高齢になると聴力の機能も低下しますので、会話は大きな声となります。その結果、飛沫が飛んでしまうということになります。

4月中旬から高齢者を対象にワクチン接種が始まります。その結果、浴風会の利用者の生活は、いづらか自由になるのではないのでしょうか。これまでと同じ生活に戻れるかどうかは不明ですが、来年の桜の時期にはみんなワイワイと楽しくお花見をしたいものです。(当会理事)

入所施設の利用者の感染を防止

入所施設の利用者の感染を防止

入所施設の利用者の感染を防止

令和三年度 事業の実施について

業務執行理事 (本部事業担当)

小河 芳弘



新型コロナウイルスの影響で開催が危ぶまれている東京オリンピック・パラリンピックですが、森喜朗組織委員会副会長の女性蔑視発言や、開会式の演出責任者によるタレント渡辺直美さんへの侮辱行為が、五輪とは別の面で世界の話題になってしまいました。世界経済フォーラム (WEF) のジェンダーギャップ指数で、日本は世界の二二位という低位に位置しているそうです。また、コロナ禍で女性に対する性暴力やDV、女性の自殺が増えているともいいます。新たに会長となった橋本聖子さんには、オリンピック・パラリンピックを成功に導くのと併せ、日本におけるジェンダー平等に向けた取り組みを世界に発信し、汚名返上の一躍を担って欲しいものです。

さて、浴風会の令和三年度事業計画における基本方針は、昨年度作成した中期事業計画を念頭におき、経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上、地域における公益的な取り組みの実施などといった社会福祉法人改革への対応を着実に推進することとしています。また、重点事項としては、①地域との協働と社会貢献、②利用者中心のサービスの提供、③専門職の連携を活かした職場づくり、④着実な事業実施のための経営基盤づくりを掲げていますが、これらの項目を進めるにあたっては、コロナ感染症予防対策の徹底に配慮して実施していくこととしています。これら事業計画の詳細については、浴風会ホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

「LIFE」に取り組み

新年度

業務執行理事・南陽園長

植木 雄治



浴風会の敷地にはさまざまな樹木草花が植わっており、季節ごとに楽しませてくれます。春先第二南陽園では露の臺が採れ、いくつもお裾分けしてもらい自宅で天ぷらにしてみました。また松風園のゲートボール場では夏みかんが採れ、これはマーマレードジャムにしました。今度それを使ってスペアリブを煮込んでみようと思っているところです。食べる話ばかりで恐縮です。今はスマホで写真撮って問い合わせれば、閲覧している方が何の花か教えてくれる便利アプリもあり、散歩の時など、時折使っています。「シランかも」「いぬのふぐりでは」といった調子で、すぐに返事が寄せられます。敷地内を散歩される際は楽しみが増えるかも知れません。

令和三年度は介護報酬改定の年にあたります。毎回の事ながら長大な告示、解釈通知、Q&Aにとらめっこしながら運営に瑕疵がないようにと気の抜けない毎日です。今回の改定では「LIFE」というデータベース活用に関するものが広範囲に取り入れられました。ビッグデータ活用により、PDCAサイクルを循環させるといふ今後の方向性が示された形になったという意味では、大きな改正だったと思います。ビッグデータの活用といつても、施設で働くスタッフには、お一人おひとりのご利用者にとつて望む生活、その人らしい暮らしの実現が何よりのものです。そのまなざしは大切にしていきたいと思えます。

新年度にあたって

業務執行理事・病院長

伊藤 嘉憲



新型コロナウイルス (以下、コロナ) 感染症の第三波はピークを越えたものの、変異ウイルスの感染拡大が危惧されるなど、依然として予断を許さない状況が続いています。当院においても、各種の感染防止対策の徹底はもとより、入院時および発熱患者受診時に LAMP 法検査 (PCR と同じく核酸検出検査の一種) または抗原検査、胸部 CT 検査を積極的に実施し、コロナ感染者の早期発見・早期対応に努めています。患者およびご家族の皆様にも多大なご協力を賜り、今のところクラスター発生という最悪の事態は免れています。

コロナ感染拡大の影響で多くの医療機関が経営的ダメージを受けており、当院も例外ではありません。しかし、このコロナ禍という大きな試練を経て、地域において当院の果たすべき役割がより明確になったと感じています。一つめは、発熱などコロナを疑わせる症状で受診された患者様に対し、諸検査を用いて精度の高い診断を行い、必要に応じて指定医療機関に迅速に紹介すること。二つめは、他医療機関でコロナの治療が終了した患者様の転院を積極的に受け入れ、コロナ病床の逼迫緩和に協力すること。そして三つめは、区民の皆様がコロナワクチン接種を安心して受けていただけるよう、自治体と協力して万全の体制を構築することです。これらの取り組みを着実に実行し、コロナ禍の試練を糧として、地域住民の皆様により一層貢献できる病院づくりを目指す所存です。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

百周年に向けて

「近者説 遠者来」

業務執行理事・
地域サービス部長
遠藤 雅晴



浴風会という名前は、ご存知の通り、『論語』に由来しています。それならば、原籍地とも言うべき『論語』中に、4年後に百周年を迎える浴風会の将来像を見出すことができるのではないかと。そう考えて出会った言葉が、『論語』子路第十三章です。政治の要諦は何かと問われた孔子は、こう答えました。

「近者説 遠者来」—近き者説よび、遠き者来たる。—近い者が喜び懐なつき、その噂を聞いて、遠くの者が自然にやって来る。—そのような政治ができたなら、それが一番いいのではないのでしょうか。(井上靖の小説『孔子』より引用)

この文章の「政治」を「浴風会」に置き換えれば、百周年に向けて目指すべき浴風会の姿が見えてくると思います。令和3年度、コロナ禍にあっても、「近者説 遠者来」を実現する心構えとたゆまぬ実践力が求められているのです。

こうした中、3月から、「浴風会地域共生社会づくり懇談会」が始まりました。この懇談会は、浴風会という場所や施設や事業などを基盤(プラットフォーム)にして、「お互いさま」の気持ちで支え合える地域共生社会づくりを進めて行く、そのための第一歩です。

そして地域サービス部は、ケア24高井戸、居宅介護支援事業所、ヘルパーステーション、シルバーピアのLSA、よくふう保育園の各部門が相互に協力し、担当事業を通して積極的に地域との関わり合いを深めてまいります。令和3年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

新時代の認知症ケア

業務執行理事
認知症介護研究・研修
東京センター長 山口 晴保



新型コロナウイルス感染症で2020年度は認知症介護指導者研修や認知症地域支援推進員研修などを断念せざるを得ない状況でした。しかし、いつでも中断することは許されず、2021年度は認知症地域支援推進員研修をハイブリッド方式(従来のような集合型とZoomミーティングによるウェブ参加型の同時開催)で実施する予定です。指導者研修も、感染対策を行いながら実施する予定です。少しずつ、新しい社会環境に対応していきます。

研究面では、日本医療研究開発機構(AMED)の研究開発プロジェクト「BPSD予測・予防により介護負担を軽減する認知症対応型AI・IoTサービスの開発と実装」が採択され、3年間で約5億円の予算で、2020年度から研究をスタートしています。人工知能(AI)で認知症の行動・心理症状(BPSD)予測してケアすることで、BPSDと介護負担を減らすという先進的な研究に、代表機関として取り組んでいます。また、2021年度は、東京都が都内への普及を進めてきた日本版BPSDケアプログラムを、東京センターが中心となって全国へ展開する事業を開始する予定です。

東京センターは、日本における認知症ケア研究の中心的役割を果たすべく、AI化の波に乗りながら社会に貢献します。

●経営職人事

(令和3年3月31日)

退職 浴風園 園長 小室清吾

本部事務局 参事 百瀬律子

本部事務局 参事 浅川正仁

老健くぬぎ 施設長 青木修一

(令和3年4月1日付)

就任 浴風園園長 小河芳弘(本部事務局参事)*兼務

老健くぬぎ施設長 和田 玲(くぬぎ副施設長)

●役員の異動(令和3年4月1日付)

老人福祉事業担当業務執行理事

就任 小河芳弘(本部事業担当)*兼務

退任 小室清吾

参与

就任 百瀬律子(元当会常務理事・南陽園長)

●幹部名簿(令和3年4月1日付)

理事 京極高宣

本部事業担当業務執行理事 小河芳弘

本部事務局長 浅井敏男

人事部長 赤坂浩

財務部長 小原英嗣

老人福祉事業担当業務執行理事 小河芳弘 *兼務

浴風園長 小河芳弘

松風園長 村上 和夫

ケアハウス園長 中澤雄一

介護保険事業担当業務執行理事 植木雄二

南陽園長 植木雄二

第二南陽園長 石渡博幸

第三南陽園長 榊美智子

地域サービス事業担当業務執行理事 遠藤雅晴

地域サービス部長 遠藤雅晴

病院事業担当業務執行理事 伊藤嘉憲

浴風会病院長 伊藤嘉憲

副院長 宮澤あかね

事務局長 宮本智

看護部長 佐野廣子

老健くぬぎ施設長 和田 玲

認知症介護研究・研修東京センター事業

担当業務執行理事 山口晴保

センター長 山口晴保

副センター長 永田久美子

運営部長 小田島明

令和3年4月1日

社会福祉法人 浴風会 組織図

顧問
 上田 敏
 金平 輝子
 多田 宏
 露口 長
 参与
 江波戸一敏
 川崎 貞
 倉島 傳
 日置 豊見
 古荘 喜一
 百瀬 律子
 渡辺 正雄

評議員選任・
 解任委員会

会長
 佐々木 典夫

評議員会
 14名

理事長
 京極 高宣

理事会
 10名

監事
 多久島 耕治
 矢田 宏人

会計監査人
 さくら監査法人

苦情解決委員会

内部監査室

経営企画会議

幹部連絡会議

部課長連絡会議

業務執行理事
 (本部事業担当)
 小河 芳弘

研修企画部
 ケアスクール

本部事務局長 (総務部長兼)
 浅井 敏男

人事部長
 赤坂 浩

財務部長
 小原 英嗣

企画開発本部
 事業開発推進室

人材確保対策推進部会
 事業本部
 栄養・保健衛生・
 相談・リハ調整室

地域公益活動推進本部

業務執行理事(兼務)
 (老人福祉事業担当)
 小河 芳弘

浴風園長
 小河 芳弘

松風園長
 村上 和夫

ケアハウス園長
 中澤 雄一

業務執行理事
 (介護保険事業担当)
 植木 雄治

南陽園長 (南陽園センター長事務取)
 植木 雄治

第二南陽園長 (第二南陽園センター長事務取)
 石渡 博幸

第三南陽園長 (GHひまわり事務統括)
 榎 美智子

業務執行理事
 (地域サービス事業担当)
 遠藤 雅晴

地域サービス部長 (地域包括・居宅支援・
 ヘルパ-派遣・保育所等)

業務執行理事
 (総合センター事業医務
 担当)
 伊藤 嘉憲

浴風会病院長 (総合センター副センター長)
 伊藤 嘉憲

副院長
 宮澤 あかね

事務局長 (統括管理者・総合センター副センター長)
 宮本 智

看護部長
 佐野 廣子

老健くぬぎ施設長
 和田 玲

業務執行理事(兼務)
 (総合センター事業事務
 担当)
 伊藤 嘉憲

高齢者保健医療総合センター
 センター長 京極 高宣

業務執行理事
 (認知症介護研究
 ・研修東京センター
 事業担当)
 山口 晴保

認知症介護研究・研修東京センター長
 山口 晴保

副センター長・研究部長
 永田 久美子

運営部長
 小田島 明

研修部長
 中村 考一

浴風会の動き

(1月～3月)

【本部事務局】

◎ 主な行事

【1月】

15日 法人

創立記念日「永年勤続者表彰及び利用者構内ボランティアへの感謝状を贈呈」

・永年勤続者 30年 3名

伊藤院長、磯貝臨床検査技師長、中村病院ケアリーダー

・永年勤続者 20年 7名

【2月】

15～24日 法人内部監査実施(浴風園 他3施設)

【3月】

10日 法人内部予算審査会開催

25日 第5回理事会 開催

「3年度事業計画・収支予算」、「給与規程一部改正」、「執行理事及び施設長等人事」について承認

31日 定年等退職者辞令交付式

定年 4名、経営職 4名

【4月】

1日 採用辞令交付式採用15名

(浅井)



浴風会ケアスクール

Cafeオレンジリボンウッド

【1月】 介護職員初任者研修16期生スクーリング。(参加者21名)

特別区職員互助組合介護セミナー「マインドfulness～介護者と被介護者がストレスに負けない工夫～」(参加者32名)

【2月】 介護職員初任者研修16期生スクーリング。(参加者21名)

特別区職員互助組合介護講座準備編「今やっておくべき介護対策講座」(参加者58名)

介護職員初任者研修16期生修了式20名修了。定期開催の「よくふう語ろう会」(第2水曜日)と「Cafeオレンジリボンウッド」(第2月曜日、第4金曜日)は、新型コロナウイルスによる感染拡大予防のため、当面開催を中止とさせていただきます。

(鈴木)

【老人福祉事業】

浴風園 (養護老人ホーム)

【1月】

元旦 新年祝膳

新たな1年を祝いしました。

13日 初詣

蜜を避け、第6天神社で無病息災を祈願し、お参りをしました。

15日 ボランティア表彰

園内の共用部のそうじ、食器洗いや、庭の落ち葉集め等3名の方を表彰しました。

【2月】

3日 節分会

年男女計34名 皆様で記念写真を撮りました。

【3月】

3日 ひな祭り・作品展

展示会 事務所前に、ひな人形飾りしました。大ホールでは、個人作品の出品とクラブ作品(書道・陶芸・絵手紙)の展示会を行いました。

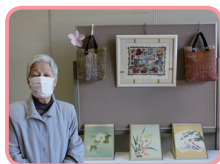
19日 おはぎ

昼食に調理員手作りのおはぎを召し上がりしました。

24日 園内花見

浴風園前の桜でお花見をし、写真を撮りました。

(徳増)



松風園 (軽費老人ホーム)

【1月】

1日 元旦祝膳

コロナ禍の中、今年は祝膳のみで新年のお祝いをいたしました。

2日 初湯

【2月】

2日 節分会

今年は1897年以来、124年ぶりに2月2日が節分となりました。例年は盛大な鬼退治ですが、今年は袴をつけた年男、年女の方を代表として鬼打ちしていただきました。

8日 針供養

食堂前に小さな「松風神社」を飾り、お豆腐を供え針を刺していただきました。「松風園に入居して初めてやった」と仰る方も多く、その由来についてご利用者同士でお話される場面も見受けられました。

【3月】

3日 桃の節句(ひな祭り)

渡り廊下に吊るし雛を、食堂前にはひな人形を飾りました。

この人形、縹緗縁(うんげいへり)の本畳の上に、お内裏様は束帯装束、お雛様は十二単と平安装束で座っております。格式の高いものです。ご寄贈品

毎年大切に飾らせていただいています。

(藤原)



浴風会ケアハウス

【1月】

1日 元旦 新年祝い会
 5日 歩こう会 第八天神初詣
 15日 ボランティア表彰 落葉掃きや中庭の手入れをしてくださっている10名に感謝状を贈呈しました。

【2月】

3日 節分 恵方巻・福豆
 15日 カフェケアハウスバレンタインにちなみ、ガトーショコラをご用意しました。

【3月】

3日 ひな祭り にぎり寿司食べ放題
 15日 カフェケアハウス ホワイトデー
 23日 散歩会 高井戸駅神田川の桜を見に行きました。
 ○「リフレッシュ体操」コロナ禍で外部講師の活動が休止しており、再開するまで3月からDVDで体操を行います。
 ○「すてきなハンドメイド」では、マスクカバーやパズル、メモ帳をデイサービスや児童館の皆さま用に作り、お届けしました。

○ケアハウス駐輪場間の花壇は、ご利用者を中心とお花を決めたりお世話の仕方を教えています。フロアごとに一週間交代で水やりをして整えています。
 ◆入居説明会について
 感染症対策の為、開催のめどは立っておりません。決まり次第ホームページにてお知らせいたします。
 (尾滝)

【介護保険事業】

南陽園

(特別養護老人ホーム)

【1月】

1日 新年祝い会
 お屠蘇、お雑煮、おせち料理など豪華な食事を楽しみ新年を祝いました。

2日 書き初め

【2月】

3日 節分会
 鬼に扮した職員めがけ「鬼は外、福は内」と豆をまき厄払いをしました。

21日 デザートバインキング

たくさんあるデザートの中から3〜4種類を選んでいただき、美味しくいただきました。

【3月】

3日 ひな祭り
 ひな祭りにまつわる昔話に花を咲かせていました。
 27日 全体家族会
 3年度の事業計画や介護報酬改定について説明しました。



(丸山)



南陽園在宅サービスセンター

(認知症対応型通所介護)

4月1日付で、生活相談員として勤務することになりました。栗山悠子と申します。よろしくお願ひ致します。

【1月】

新年を迎え、書初め大会を実施し、皆様、達筆に仕上げてくださいました。

【2月】

来月の桃の節句に向けて、ひな人形作りに取り組みましたととても可愛いひな人形が完成しました。

【3月】

桜が満開になった頃、会内のお庭にお花見に出掛けています。満開の桜を見上げ、皆様の笑顔も満開です。桜の木の前で満面の笑みで記念写真も撮りました。

今年度も、皆様に楽しく、安心して過ごして頂けるよう、職員一同取り組んで参ります。

各事業のお問い合わせは、随時行っておりますので、お気軽にご連絡下さい。
 電話03-33334-2743

(栗山・工藤)

第二南陽園

(特別養護老人ホーム)

【1月】

1日 新年祝い会
 15日 誕生会
 20日 クッキング★

【2月】

2日 節分会
 15日 誕生会
 20日 開園記念日
 24日 クッキング★

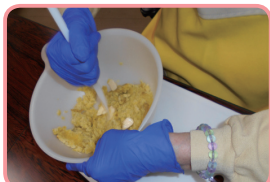
【3月】

3日 ひな祭りには玄関に飾られたひな壇の前で記念撮影をされ、寿司を頂きました。

17日 クッキング★
 カフェでさつまいもチーズとはちみつ生姜ゼリーを作りました。ゼリーがなかなか固まらず時間がかかってしまいましたが、ご利用者には好評でした。

19日 誕生会
 27日 全体家族会とリモートで開催しました。

(山崎)



昼食にはちら

第二南陽園在宅サービスセンター

(通所介護、介護予防通所介護)

第二南陽園のデイサービスでは、毎月楽しい行事を企画して開催しております。

【1月】

4日〜例年は近隣の神社への初詣を開催していましたが、今年は園内に特別に設けられた「第二天神」にお参りをする会となりました。



【2月】

2日 今年の節分は、暦の関係で2日になりました。節分が2日になるのは、1897年(明治30年)以来、124年ぶりだそうです。皆様で荒ぶる鬼たちを退治し、この1年の無病息災を祈願しました。

【3月】

3日 ひな祭り。甘酒を飲んで、これから来る暖かな春と穏やかな日々々に思いを馳せました。
29日〜日差しが暖かくなり、会内の桜もいよいよ満開となつて参りました。晴れた日は皆様に連れ立って春の森林浴に出発です。

ご見学のお申し込みやお問い合わせは、随時受け付けております。・・03(3334)2140 (限本)



第三南陽園

(特別養護老人ホーム)

【1月】

1日 新年祝会
園長より新年度のご挨拶とお節料理で新年を祝いました。

【2月】

2日 書初め
今年一年の抱負を皆様お書きになり気持ちを新たにされてました。

【2月】

2日 節分
ご利用者、職員一緒に豆まきを行い、病気や災害の厄払いを行いました。

【3月】

3日 雛祭り
各フロアに立派な雛人形を飾りました。

【3月】

10日 当日選択食
3月はグラタンソース選択食でした。明太・南瓜・デミグラスから好きなソースを選んでいただき、召し上がっていました。

【3月】

22日 ケーキバイキング
ご利用者からリクエストのあったロールケーキや、プチケーキ、ゼリーなど用意させていただきました。「色々食べたいわ!」と皆様美味しそうに食べられました。



グループホームひまわり

【1月】

元旦 おせち料理で新たな1年をお祝いました。

【1月】

4・5日 書初めを行いました。「元旦」「羽子板市」「七草粥」「つるかめ」などを書いて楽しみました。

【2月】

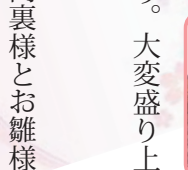
8日 毎年恒例の初詣には出かけられないので、テラスの東屋に「向日葵神社」を建立して、初詣を行いました。寒い日でしたが、お詣りの後は甘酒をいただいで冷えた体を温めました。

【2月】

2日 節分会を行い、年女の方には袴を着ていただきました。鬼に扮したスタッフに、「鬼は外! 福は内!」の掛け声で、少し強めに豆を投げたり、豆を渡したり。大変盛り上がりしました。

【3月】

3日 ひな祭り お内裏様とお雛様を囲んで歌をうたい、昼食にはちらし寿司をいただきました。レクリエーションでもお花紙を使って、可愛いお雛様を作りました。



【地域サービス事業】

地域包括支援センター ケア24高井戸

地域包括支援センター ケア24高井戸

【1月】 たすけあいネット

トワーク地域連絡会

書面開催(コロナの為)

【2月】 認知症サポーター養成講座開催

22日 事業所連絡会開催(リモートにて)

【3月】 事業所連絡会開催(リモートにて)

26日 事業所連絡会開催(リモートにて)

29日 地域のことを考える会(仮称)開催

よくふう保育園

【2月】

2日 節分

【3月】 ひなまつり

(ケアハウス玄関にて手作りのお絵かき帳頂く)

19日 卒園・進級会

22日 ケアハウスの方から1年のお礼で子どもからプレゼント渡す。

(尾関)



杉並区地域包括支援センター

ケア24高井戸

◎電話 03-3334-2495

【病院事業】

浴風会病院



●ご来院の際のお願いです。 新型コロナウイルスワクチンの接種につきましては、杉並区・杉並区医師会と連携しながらの実施を予定しております。

接種は住民票のある住所で行いますので、住民票の住所地にお問い合わせください。杉並区民の予約等につきましては、杉並区新型コロナワクチン接種コールセンターで一括して行われますので、杉並区ホームページもしくはお電話でご確認ください。

接種杉並区コールセンター

☎ 0570-666-542

接種全般の問い合わせは

厚生労働省コールセンター

☎ 0120-761770

※新型コロナウイルスの接種予約、副反応の状況等につきましては、病院ではお答えできません。また、PCR検査も実施しておりません。

(区民健康診査)

杉並区の区民健康診査が6月から始まります。(5月下旬に受診券が区から発送される予定です。)

●ご来院の際のお願いです。

「37度以上の発熱状態が数日続く」「37.5度以上の発熱があった」等の場合には出来る限り来院前にお電話をいただくとともに、玄関の受付にお申し出ください。他の方への感染を防ぐためにも、ご協力をお願いいたします。(多胡)

老健くめぎ

(介護老人保健施設)

【1月】

・新年会開催

1日

着物を着て獅子舞

踊りを鑑賞。

昼食はおせち料理

でした。

2日

職員からの年賀状をお渡し。

書初めや願い事を書いた絵馬

を作成しました。

【2月】

・節分

職員が扮した鬼に

豆を投げ福

を招きました。

【3月】

・ひな祭り

ひな人形を飾り鑑

賞。

・お花見(デイケア)

浴風会敷地内を散策しました。

・オンライン面会開始

ラインを使った面会を予約制で開始しました。(森屋)



【研究・研修他】

認知症介護研究・研修東京センター

【1月】

7日..東京センター運営会議(Zoom)

14日..老健事業・インハウス研究委員会

(Zoom)

15日..老健事業委員会(Zoom)

27日..推進員研修オンラインセミナー

318名受講

29日..老健事業報告会(Zoom) ビデ

オウエビナー) 112名参加

4日..老健事業報告会(Zoom) ビデ

オウエビナー) 176名参加

8日..東京センター運営会議(Zoom)

10日..老健事業報告会(Zoom) ビデ

オウエビナー) 135名参加

16日..老健事業委員会(Zoom)

18日..老健事業委員会(Zoom)

18日..「認知症三昧!山口塾2021」

(Zoom) 15名受講

22~26日..認知症介護指導者フォロー

アップ研修(Zoom) 9名受講

8日..東京センター運営会議(Zoom)

15日..老健事業報告会(Zoom)

1087名参加

19日..認知症地域支援体制推進全国合

同セミナー(Zoom) 855名参加

19日..AMED外部評価委員会

(Zoom)

23日..3センター長と厚生労働省意見

交換会(Zoom) (富島)

長い間お勤めいただき
ありがとうございました。



令和3年3月31日定年等退職記念 集合写真

ご芳志

令和3年1月から3月
多くの方々よりご芳情をいただきました。
ありがとうございます。

〈金品・物品〉

【1月】林 四郎様、稗田 富美男様

宮沢 郁子様、森 莊祐様、

宗教法人大日然教代務者 折茂 美枝様

【2月】宮沢 郁子様、木内 倭文子様

東京都社会福祉協議会 東京善意銀行

【3月】宮沢 郁子様、狩野 治男様

ほか、各施設にもいただいております。

《次回は発行予定令和3年7月夏季号》
〒168-8510※住所なしで届きます
機関紙「浴風会」編集部係
sounmu2@yokufukai.or.jp
https://www.yokufukai.or.jp/